

魯迅記念展示室開設記念ミニ展示

# 学都仙台の留学生たち

—戦前期東北大学の日中交流—

期日：2011年9月5日（月）～30日（金）

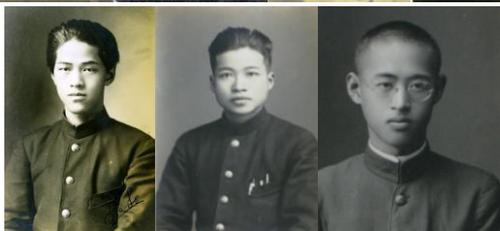
会場：史料館魯迅記念展示室内特設コーナー

学都仙台における留学生の歴史は、決して近年にはじまるのものではありません。東北大学への留学生だけをとってみても、創立間もない時期から実にさまざまな留学生たちが入学し、卒業後もこの仙台での留学経験をもとに、母国のみならず国際的な場で活躍した人が少なくありません。

今回の展示では、当館「魯迅記念展示室」のオープンにあわせ、戦前期に東北帝国大学に学んだ中国人留学生たちの紹介、彼らの学生生活を知ることができる資料を展示いたします。東アジアの激動の歴史のなかで、新しい時代を切り開くために海を渡り、仙台での教師や日本人学生との交友を糧に戦後の人生を歩んだ留学生たち。「魯迅以後」のこうした留学生たちにも、光をあてたいと思います。



仙台日華学友会会章（1913年）



写真上段左から陳建功（数学者）、鄭貞文（化学者・教育者）、馬廷英（地質学者）、由其民（経済学者）、  
下段左から蘇子衡（化学工学）、蘇步青（数学者）、  
陶燾（医学者・文学者）